

～8月 平日月例杯～ 笹神五頭ゴルフ倶楽部

開催日 2024年8月14日【水】

五頭コーススタート／HD戦 18 HSP

組	時刻	氏名	HD	氏名	HD	氏名	HD	氏名	HD
1	8:44	森山 直也	10.8	後藤 明	16.1	浅井 伸人	参		
2	8:52	植松 保	18.9	布川 俊悦	21.8	飯野 俊雄	24.1	石川 月夫	27.7
3	9:00	植木 久夫	16.1	佐藤 与次衛門	25.8				

※組合せはHPにも掲載しております。

R7年より組み合わせ発送致しません。

スコアを提出されたら、OKの確認が出るまでアテストエリアから

※離れないで下さい。確認無く離れますと失格になります。

8月1日時点でのJGAHDを採用いたします。HDCP委員長 朝山 信一

※時間、コース変更の場合がありますので、スタートの30分前には受付を済ませてください。

※本競技において日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とローカルルールに基いて行います。

※競技者は自分、他人のディボット、ボールマークでも直すよう心がけて下さい。

スコアカードの書き方（参考）

マーカー（自分）はホール毎に競技者のスコアを記入し、競技者のプレーを見てあげる。

アテストの時に自分のスコアを書いた紙を切り取り自分のマーカーからもらったスコアカードと照らし合わせる。スコアが間違いないように確認し、サインを忘れずに書き投函箱に入れ、OKの確認が取れるまでその場から離れないようにして下さい。

自分のスコアを書く

競技者をホール毎に書く

※ローカルルール

- ① アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって表示する。
- ② 修理地は、青杭で囲った箇所または白線をもってその境界線の限界を表示する。
- ③ 集水枠、散水装置、金網、排水溝、全ての管理道路・カート道路は動かせない障害物とする。
- ④ イローペナルティーエリアは黄色杭または黄色線、レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- ⑤ スルー・ザ・グリーンにおいて自己の球がその勢いで地面に食い込んだ時は、罰なしに球を拾い上げ、球のあった箇所に出来るだけ近く、且つホールに近づかない所にドロップすることが出来る。
拾い上げた球は拭くことが出来る。
- ⑥ 白鳥3番ホールにおいて、球がレッドペナルティーエリアに入った場合、(規則17)にもとづく処置の他、1打付加して指定ドロップ区域にドロップする事ができる。
- ⑦ 五頭5番6番の防球ネット付近は修理地とする。
- ⑧ ホール間の練習は禁止する。(練習器具も含む)
但し、9ホール終了後の練習グリーンのパッティングのみ認める。
- ⑨ 予備グリーンはプレー禁止の修理地とし、その上に球があるかスタンスがかかる場合は救済を受けなければならない。
- ⑩ 阿賀コース、4・5・7・8・9番の(黄色と黒の線の入った)杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は現ホールの黄色と黒の線が入った杭を結ぶ線を最後に越えた地点よりホールに近づかず、2クラブレンジス以内でドロップしなければならない。
その場合の罰打は1打とする。

注意事項

- ① プレイヤーは全ての人の為に、迅速にプレーを行なって下さい。
- ② 自身のボールマーク、バンカー跡は入念に直して下さい。予備球は必ず携帯してください。
- ③ 大会当日は、受付を済ませスタート15分前までにはスタートハウス周辺に待機してください。
- ④ 紛失球の恐れのある場合は、必ず暫定球の宣言をして、前の球からの変更ボール名、番号を伝えてから打って下さい。
- ⑤ スロープレーについて
前行組との間に1ホール以上の遅滞が出た場合は警告する。警告しても解消されない場合は2打罰を課す。トラブル等による遅滞又は前後組の人数差による遅滞などのやむ得ない理由があった場合は、委員会はこれを考慮する。

お知らせ

月例杯等の成績はクラブホームページに掲載しております。

<http://www.sasagamigozu-gc.co.jp/>